

コロナ紙芝居で学んで

【釧路】新型コロナウイルス

スについて、子どもたちに正しい知識を持ってもらおうと、釧路市は紙芝居を制作した。保育園を舞台に、疫病を治めるとされる「アマビエ」を思わせる園長が園児に正しい知識を伝える内容。市は紙芝居を読み聞かせた動画の配信を開始。近く市内の保育園などにも配布予定で、「コロナに対する子どもたちの不安の解消につなげたい」と話している。

紙芝居は未就学児や小学校低学年向け。保育園に通う女児が母親のコロナ感染で仲間外れにされ、それを聞いた「アマビエ」園長が、園児たちに不用意な言葉が人を傷つけると諭し、感染予防のポイントなどを伝えている。市の保健師と公立保育園園長会が物語を、保育士が絵をそれぞれ



釧路市が制作した紙芝居の一場面。
中央にるのが「アマビエ」園長

A、子ども向けに制作 動画配信も

れ担当。釧路市出身の公衆衛生の専門家で、市の政策アドバイザーを務める坂元晴香・東大大学院特任研究員が監修した。

動画投稿サイトのユーチューブには11月末から、約16分間の読み聞かせ動画の配信を開始。12月以降、市内の保育園や児童館など72カ所に紙芝居を配布し、指導に活用してもらおう考えだ。

市内では10月、感染者が出た市内の高校に通う生徒が見知らぬ大人から中傷を受けたという事例も発生しており、市は正しい知識の発信や誹謗中傷対策に力を入れている。紙芝居を企画した健康推進課は「子どもたちに思いやりの気持ちを持ってほしい」としている。

読み聞かせ動画は<https://youtu.be/2F6q1eFv4UA>で閲覧できる。(光嶋(さ))

2020年12月03日(木) 朝刊 全道遅版 社会28P (記事は一部再編集しています)

① A に当てはまる言葉を記事の中から3文字で書き抜きなさい。

- ② コロナウイルス感染者への誹謗中傷対策として何ができるでしょうか。次の条件を満たしてあなたの考えを裏面に書きなさい。
- 誰が(もしくはどういった立場で)行うことかを明確にして書くこと。
 - 原稿用紙に記入する際のルールに従って書くこと。
 - 300字～400字で書きなさい。

※あなたの考えを書いたワークシートは、北海道新聞「ぶんぶんtime」へ応募してもかまいません。掲載分は北海道新聞NIEのホームページと、北海道新聞記事データベースに収録します。なお、原文の趣旨を損なわない範囲で、文章に手を加えることがあります。住所、氏名(ふりがな)、性別、学校名・学年、電話番号を書いて下記まで送ってください。掲載した作文の作者には図書カードを贈ります。

【応募先】〒060-8711 (住所不要) 北海道新聞社NIE推進センター

